

ヒグマに注意!



出没情報の
確認はこちら
から⇒

登別市 HP



ヒグマは3月～5月頃に冬眠から目覚め、餌を求めて活発に行動をします。また、8月～9月頃にかけては、山に木の実などの餌が少なく、ヒグマが餌を求めて農地や人の生活圏などに出没しやすい時期です。農作業に従事される方や、山林近くにお住まいの方は、特に注意が必要となります。

ヒグマに遭遇しないために

1 出没地域に住む方

ヒグマを誘引する生ごみなどは屋外に置かないようにしましょう。出没情報があるときには、夜間や朝方など薄暗い時間帯の外出は避けましょう。

2 農作業に従事される方

作業中にはラジオなど音の出るものを携帯するようにしましょう。また、出没情報に注意しながら、ヒグマの行動が活発になる早朝や夕方の作業は、周囲に気をつけるようにしてください。特に頻繁にヒグマが出没している地域においては、できるだけ単独の作業は避けるようにしましょう。

3 登山や山菜採りをされる方

山林はヒグマの生息地となっているため、ヒグマとの遭遇率が高くなります。音の出るものを携帯する、単独行動を避ける、早朝や日没を避けるなど、注意を払うようにしてください。



ヒグマに遭遇してしまったら

1 遠くにヒグマを見つけた場合

ヒグマがこちらに気づいていなければ、その場から静かに立ち去りましょう。

2 ヒグマと至近距離で遭遇してしまった場合

ヒグマは逃げるものを追いかける習性があります。出会ってしまった場合は決してパニックにならず、ヒグマから視線を逸らさず、ゆっくりと後退し、ヒグマを刺激しないようにしましょう。また、ヒグマスプレーを携帯している場合は、いつでも使用ができるように準備しておきましょう。

3 子グマを見つけた場合

子グマの近くには必ず母グマがいます。見つけた場合はむやみに近付かず、すみやかに立ち去って下さい。母グマは子グマを守ろうと攻撃してくる可能性が高いです。

4 ヒグマが襲いかかってきた場合

北米では首の後ろを手で覆い、地面に伏せて頸部と後頭部への致命傷を防ぐ方法を勧めています。完全な対応ではありませんが、命を守れる可能性があります。

登別市観光経済部農林水産グループ TEL:0143-85-2321

